

# 調布教会 教会学校 週報

2025年度 みことば



「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。」  
ヨハネによる福音書 3章 16節a より

教会学校礼拝プログラム

2026年 2月22日

前奏  
\*賛美

「ぼくの心の中が」

お祈り

天の愛するお父さん、あなたは「ここに上って来なさい」と言われます。あなたは、私が心えた数だけ、その愛の広さ、長さ、高さを知らせ、共に見渡せる場所へと引き上げてくださいます。その時、私はもっと大きな愛をもって、これまでの小さな愛を包むことができました。これまでも、これからも試みによって神の子へと育て上げてくださることを感謝しています、アーメン。

聖書  
交読詩編

マルコによる福音書 1章 12～15節 新約聖書 p. 60

交読詩編 (9) 詩編 51より p. 204

説教

「生ける水が川となって流れ出る」

今日は、イエスさまが洗礼を授かって、新しい時代の戦いに出るまでのお話です。12歳になったイエスさまは神と婚約をして、御言葉を蓄え始めます。そして30歳の時に、その胸に抱いていた思いが溢れて、宣教を開始されました。

私たちは、洗礼を授かった後に考えます、「イエスさまと一緒にどれだけ高い塔の上から献げられる礼拝を見渡すか」を。その大きさだけ、あなたは神と人々に愛されます。その大きさは、あなたが御言葉を伝える大きさです。家族に、お友だちに、教会に、地域に、日本に、世界に。それはあなたが決めてよいことです。まず、あなたの塔を建てる費用を見積りしましょう。アーメン。

暗唱聖句

イエスは40日間荒野の野にいて、サタンの試みを受け、また、野獣と共におられた。そして、天使たちがイエスに仕えていた。(マルコによる福音書 1章 13節)

黙想タイム

\*賛美

「新しい天と地を見たとき」 賛美歌21-580

献金と感謝のお祈り 24-1

\*主の祈り

天にまします我らの父よ。願わくは御名をあげさせたまえ。御国を来たせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を今日も与えたまえ。我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ。我らを試みにあわせず、悪より救いだしたまえ。国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。アーメン

お知らせ

- ・次週は、3月のお誕生日会です。みんなでお祝いしましょう。
- ・主日礼拝前半の「子ども説教」への出席をお待ちします。
- ・教会に来られない時は、LINEを利用して家庭礼拝をおささげしましょう。

\*賛美

36 いまでかけよう

\*祝福  
後奏

## <せいしょ>

12 それからすぐに、霊はイエスを荒れ野に追いやった。 13 イエスは40日間荒れ野にいて、サタンの試みを受け、また、野獣と共におられた。そして、天使たちがイエスに仕えていた。

14 ヨハネが捕らえられた後、イエスはガリラヤへ行き、神の福音を宣べ伝えて、 15 「時は満ち、神の国は近づいた。悔い改めて、福音を信じなさい」と言われた。

《 参考聖句 》 ※ 以下の拝読は不要です。

エフェソの信徒への手紙 6章 12節

私たちの戦いは人間に対するものではなく、支配、権威、闇の世界の支配者、天にいる悪の諸霊に対するものだからです。

ルカによる福音書 16章 10節

ごく小さなことに忠実な者は、大きなことにも忠実である。ごく小さなことに不忠実な者は、大きなことにも不忠実である。

ルカによる福音書 14章 28-30節

あなたがたのうち、塔を建てようとするとき、造り上げるのに十分な費用があるかどうか、まず腰を据えて計算しない者がいるだろうか。そうしないと、土台を据えただけで完成できず、見ていた人々は皆嘲って、「あの人は建て始めたが、完成できなかった」と言うだろう。

## <さんび>

### あたしいてんとちをみたとき

1. あたらしいてんと ちをみたとき  
さいしょのせかいは すぎさりゆき、  
あたらしいみやこ エルサレムは  
はなよめのような すがたでくる。
2. てんよりみこえが ひびきわたる  
「かみのたみとして うまれかわれ。  
みかみはわれらと ともにいます」。  
よろこべ、たのしめ、おどりあがれ。
3. かなしみのなみだ いまぬぐわれ、  
なげきもしもなく ろうくもない。  
ふるいものすべて すぎさりゆき、  
みよ、しゅはすべてをあらたにする。
4. マラナ・タ、しゅイエスよ、おいでください  
せいなるこひつじ、あけのみようじょう。  
アルファよ、オメガよ、いのちのきよ、  
つきないみよ、えいえんのしゅよ



### ぼくのこころのなかが

1. ぼくのこころのなかが いつもあかるいように  
イエスさまぼくによるこび よろこびをください

\* (くりかえし)

ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤうたおう  
ハレルヤ ハレルヤ ハレルヤアーメン

2. わたしのこころのなかが いつもやさしいように  
イエスさまあいのこころを あいのこころください \*

3. みんなのこころのなかが いつもたのしいように  
イエスさまみんなといっしょに いつもいてください \*

